

あつま

# 生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ・平成28年度教育費予算
- ・平成27年度読書感想文コンクール
- ・『学習・生活・運動習慣』向上運動
- ・就学援助のお知らせ
- ・厚真町育英資金のご案内
- ・図書室だより
- ・放課後子ども教室活動紹介

## 平成28年度教育予算

総額 8億5,351万7,000円

	事業内容	予算額	前年度比較
学校教育	英語教育推進事業や育英資金貸付事業等	82,764千円	△7,244万円
	町内小中学校の校舎維持管理費等	121,132千円	△30,542千円
	教育振興推進事業や特別支援教育支援員の配置等	41,872千円	12,461千円
	厚真中学校校舎改修事業 ※前年 体育館改修	203,056千円	44,340千円
社会教育	こども園や小中学校への給食に係る事業費	91,388千円	10,819千円
	放課後子ども教室開催事業や社会教育事業費	27,860千円	△770千円
	埋蔵文化財発掘事業や厚真犬保護事業	170,717千円	△2,981千円
	公民館やマナビィハウスの修繕料や整備事業費	4,938千円	△4,179千円
	図書室管理費や青少年センター維持管理費	16,867千円	△7,488千円
	創作館の維持管理費や陶芸教室の開催事業費	1,673千円	54千円
	体育行事の運営費等	5,439千円	586千円
	スポーツセンター等の維持管理費	54,228千円	△3,669千円
	放課後児童クラブ運営及び整備費	31,538千円	新規事業

平成28年は、新たに施行される厚真町教育振興基本計画及び第2次厚真町子ども読書活動推進計画に基づき、教育事業を推進していきます。

学校教育では教育課程特例校の指定を受けての小中学校における英語教育活動の充実、ICT教育の推進、新たな授業づくりの研究、コミュニティ・スクール導入に向けた調査研究、厚真中学校校舎改修など、社会教育では、生涯学習講座の開催、放課後子ども教室の開催、読書活動の推進などの事業を行います。また、本年度からこれまで子育て支援グループが運営してきた学童保育事業を「放課後児童クラブ」と名称を変更して、社会教育グループが所管し事業を実施します。

こうした新規事業などを含めた平成28年度の教育費の総額は、前年度より約4,297万円増の8億5,351万7,000円となっています。

## 特別講演会 文化財とまちづくり 人と人を結ぶ文化財はふる里の宝物

15年目となる厚真町内での大規模な遺跡発掘調査は、全国的に厚真町の名が知られるほどの成果がありました。厚幌ダム建設関係の調査開始以前から厚真町の現地を歩き、遺跡を探した北海道教育庁の田才雅彦さんに、遺跡のみならず厚真町のさまざまな歴史から厚真のまちづくりへの可能性について、他市町村の活用例も交えてお話しいたします。

日時 平成28年4月23日(土) 午後1時～3時  
 場所 厚真町総合福祉センター 大集会室  
 入場 無料  
 申込先 厚真町教育委員会 生涯学習課社会教育グループ  
 電話：0145-27-2495  
 FAX：0145-27-3178  
 メール：atsuma.hakkutsu@bz01.plala.or.jp

